****
★☆★☆★　メルマガ 素形材（第４２４号）★☆★☆★　　【発行日：2024 年 8 月 16 日】
****

◆◇　本号の目次　◇◆

Ａ．素形材センター事業トピックス【☆●●●】

Ａ-1. 素形材技術研修講座「鋳型の生産技術」　New★
Ａ-2. 素形材技術研修講座「軽合金鋳物の生産技術」
Ａ-3. オンライン素形材技術セミナー「役に立つ！！鋳鉄品の品質管理と品質保証」
　　―品質保証の強化につながる、非破壊試験と評価の技術動向― 締切迫る！！
Ａ-4. 月刊誌「素形材」2024 年 1 月号特集掲載原稿募集のご案内
　　～　特集タイトル、募集内容をリニューアル！～
Ａ-5. 素形材技術研修講座「鋳鋼の生産技術」　締切迫る！！
Ａ-6.「第 62 回素形材産業優良従業員表彰」募集のご案内 【締切：８月３０日】

Ｂ．素形材センター出版物情報【●☆●●】
Ｂ-1. 月刊誌「素形材」令和 6 年 8 月号（Vol.65,No.8）　New★

Ｃ．素形材業界関連ー募集・トピックスー【●●☆●】
Ｃ-1. 第 49 回複合材料シンポジウム　【一般社団法人日本複合材料学会】New★
Ｃ-2.「サーマルテクノロジー2024」第 5 回工業炉・関連機器展＆シンポジウム　New★
【一般社団法人日本工業炉協会】
Ｃ-3. 第 185 回塑性加工学講座＜Web 開催＞　New★
「板材成形の基礎と応用 ～基礎編～」　【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-4. 第 96 回塑性加工技術フォーラム（諏訪圏工業メッセとの併催）　New★
「塑性加工技術と金型高度化の最前線」　【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-5. 69th FRP CON-EX 2024　【一般社団法人強化プラスチック協会】New★
Ｃ-6. 第 21 回金属プレス国際会議　【一般社団法人日本金属プレス工業協会】New★
Ｃ-7. 2024 年度　第 2 回熱処理技術セミナーのご案内　New★
ー熱処理応用講座ー（テーマ：窒素活用による表面改質技術の最前線）
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-8. デジタル技術で明日を変える！
「現場で使える組込みシステム開発の基礎研修（実習付き）」初級編・中級編のご案内
【一般社団法人日本金属プレス工業協会】
Ｃ-9. サーモ・スタディ 2024（岡山）
「熱処理テクニックの基礎と新しい熱処理技術」のご案内
【一般社団法人日本熱処理技術協会】
Ｃ-10. 第 262 回塑性加工技術セミナー「有限要素法　入門セミナー」
【一般社団法人日本塑性加工学会】
Ｃ-11. 「中小企業海外ビジネス人材育成塾」のご案内
【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】
Ｃ-12. 2024 年度粉末冶金講座のご案内　【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

Ｄ．素形材産業政策関連ートピックス・募集等ー【●●●☆】
Ｄ-1.　統計　【経産省】New★
Ｄ-2. 知的財産権に関する紛争の責任・負担を下請事業者に転嫁する行為への対応

について　【経産省】New★
D-3. 地域における女性起業家支援事業の公式サイトを公開し、女性起業家と支援者のマッチングイベントへのエントリー受付を開始しました　【経産省】New★

※※※

ます。これらのアルミニウム合金鋳物は、試作品から量産品まで、いろいろな製品として鋳造されていますが、複雑形状鋳物や高強度・高延性などの高性能鋳物として用いられるものも多く、溶湯品質の向上、鋳造欠陥の解決、熱処理などの技術をうまく適用していく必要があります。経験豊富な講師陣が、鋳造の基礎理論から実際の現場で役に立つ製造技術の細部にわたって説明します。質疑応答の時間も十分に取り、受講する方の理解を深める講座としています。多数の方々のご参加をお待ちいたしております。

■日時　　12 月 5 日(木)、13 日(金)、19 日(木)
■プログラム　(公社)日本鋳造工学会　神戸　洋史　氏

12 月 5 日(木)　オンライン研修講座
鋳造用アルミニウム合金の特性と動向　　日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏
溶解および溶湯処理　　日軽エムシーアルミ(株)　堀川　宏　氏
各種砂型鋳造法と適用事例　　森田技術士事務所　森田茂隆　氏

12 月 13 日(金)　オンライン研修講座
金型鋳造法と適用事例　　森田技術士事務所　森田茂隆　氏
鋳造合金の凝固・鋳造性　　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏
アルミニウム合金の熱処理、塑性加工による品質向上
　　日軽エムシーアルミ(株)　北岡山治　氏

12 月 19 日(木)　対面研修講座、工場見学
鋳物製造の工法選択と品質管理　　日産自動車(株)　林 憲司　氏
工場見学　(株)田島軽金属

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2106/202407251316494818.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/27/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

含む双方向質疑応答の時間を確保することにより、理解度をより深めていただける企画となっています。皆様の受講をぜひお勧めします！

■日時　8月29日（木）9:25～17:00　オンラインセミナー（Cisco Webexを使用）
■プログラム
コーディネーター　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏

＜１＞品質管理・品質保証の基本的考え方
①品質保証における統計的品質管理の意義　　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
②工程内品質管理の項目と管理・評価の実際
元岩手大学鋳造技術センター　山田　聡　氏
＜２＞「きず」の評価基準＝鋳鉄品における破壊靭性の観点から
北海道大学　野口　徹　氏
＜３＞材質の評価（特性との関係）
①黒鉛形状と機械的性質の評価　　(有)日下レアメタル研究所　鹿毛秀彦　氏
②鋳鉄品基地組織の評価　　旭川工業高等専門学校　堀川紀孝　氏
＜４＞「きず」の検出と評価
①表面「きず」　　電子磁気工業(株)　横山　望　氏
②内部「きず」　・放射線透過試験（X線CT）による検出と評価
東芝ITコントロールシステム(株)　富澤雅美　氏
・超音波探傷試験（UT）による検出と評価
東芝検査ソリューションズ(株)　坂代一郎　氏

■詳しい内容やお申込みは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/files/libs/2105/202408011028584453.pdf

■センターの技術研修のスケジュールは、こちらをご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/110/

【問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 企画部　e-mail:kensyu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

素形材センターが応募書類の作成をお手伝いします。
【応募方法】
応募方法の詳細・応募用紙等は、下記をご覧ください。
https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/detail=1/b_id=482/r_id=200/#block482-200
【お問合せ・原稿提出先】
一般財団法人素形材センター 業務部　E-mail：gyoumu@sokeizai.or.jp

∞∞∞

∞∞∞

https://www.sokeizai.or.jp/pages/30/

【申込み・問合せ先】
一般財団法人 素形材センター 業務部
e-mail:gyoumu@sokeizai.or.jp

※※※

勉強されている大学院生を対象に、板材成形に関する基礎理論と各要素技術を分かりやすく講義します。またテキストは演習問題事例が掲載されていて、講義の後、聴講者が復習できるよう工夫されています。
なお本講座で基礎を学びたい方、実業務に従事しその応用事例を学びたい方のそれぞれのニーズに対応するため、基礎編、応用編に分け、それぞれ2日間の講義をおこないます。応用編は11月14,15日に開催予定です。

◆日　時：2024年10月10日（木）～11日（金）
◆会　場：Web開催. 最新の情報は学会ホームページでお知らせします。
◆定　員：50名
◆締　切：2024年10月3日　17時

■申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1435

∞∞

C-4. 第96回塑性加工技術フォーラム（諏訪圏工業メッセとの併催）　New★
「塑性加工技術と金型高度化の最前線」　【一般社団法人日本塑性加工学会】

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals：SDGs）やカーボンニュートラルの実現には、新しい金型技術や工具種の検討など既存の加工技術の更なる革新が求められている。本フォーラムは、新たな金型の表面機能創生や工具種の検討などによる塑性加工技術の高度化に向けた先進事例などについて発表します。さらに、講演会終了後に、講師や参加者同士の情報交換とネットワークづくりのための名刺交換会を行います。また、諏訪圏工業メッセとの併催として、展示の見学なども行えます。

◆日　時：2024年10月18日（金）13:00～17:15、19日（土）
◆会　場：イルフプラザカルチャーセンター・生涯学習館3階 多目的ホール
◆定　員：50名
◆締　切：2024年10月10日　17時

■申込方法・詳細：下記URLをご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1436

∞∞

C-5. 69th FRP CON-EX 2024　【一般社団法人強化プラスチック協会】New★

FRPは軽量高強度で省エネ効果や長期耐久性があり、地球温暖化防止のため、CO2排出量を削減し、資源を有効活用して持続的社会を実現するのに有用な材料です。FRP CON-EXはFRP産業振興のための情報提供と交流の場です。
69th FRP CON-EX 2024は、6件の特別講演等を含む一般講演を実施します。聴講は有料ですが、展示やポスターセッションは無料です。最近の業界動向を把握し、製品改良、開発などに役立てるため、多くの皆様にご来場頂きたく存じます。昨年同様、技術交流会も開催します。

◆日　時：2024年10月17日（木）～18日（金）
◆場　所：大阪科学技術館

■申込・詳細：下記 URL をご覧下さい。

∞∞∞

【初級編】
　プレス企業をはじめとする、素形材全般の製造業においては、DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応は避けて通れない状況にあります。しかし、実際にDXにチャレンジするためには、各企業内でデジタル技術に精通した技術者を育成することが必須となります。本セミナーは、話題のデジタル技術を「画期的なカイゼン」や「ヒット商品開発」に活用するポイントとノウハウを実習しながら体得していただくものです。紹介する事例は、すべて現場のニーズをもとに、数千円レベルの部品代で実現したもので、これらのいくつかは、すぐに横展できると思います。デジタル技術の知識がなくても大丈夫です。「百聞は一見に如かず」、本セミナーを受講されて、デジタル技術者育成の足掛かりとしていただければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。
【中級編】
　本セミナーでは、初級コースで習得したデジタル技術の基礎知識をさらに実用レベルに発展させるために必要な技術の習得を目標としています。まずは、身近な機械や製品がどのような電子回路やプログラムで動いているかの事例を実習キットで体験していただきます。次に、この事例を基に、仕様の一部を変更する実習を行います。ここでの小さな成功体験の積み重ねは、従来とは一味違った現場でのカイゼンやヒット商品を生み出す原動力になります。「百聞は一見に如かず」、デジタルスキルアップの一環として、皆さんのご参加をお待ちしています。

◆日　時：【初級編】2024年9月11日（水）・12日（木）
　　【中級編】2024年10月91日（水）・10日（木）
◆会　場：zoomによるオンライン形式
◆定　員：初級編・中級編ともに40名
◆締　切：2024年8月28日（水）

■参加費・詳細・申込：下記URLをご覧下さい。
　詳細　http://www.nikkin.or.jp/news/202406_post-427.html
　申込　https://forms.gle/WJqtUioEH3KNoR56A

∞∞∞

詳細　https://jsht.or.jp/wp-content/uploads/2024/06/4eb85daaac28d301ca739fe8935d9f53.pdf
申込
https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=YBahmYqg4EqU2KCKdfg_PrlOYv1ucMpPg51chIoTnbVUNk5VWFFHWFkyT1VSNE9BVE5IROdaRjlTSy4u

∞∞

Ｃ-10. 第 262 回塑性加工技術セミナー「有限要素法　入門セミナー」

【一般社団法人日本塑性加工学会】

有限要素法（FEM）はあらゆる塑性加工の分野で製品設計や工程設計に利用される状況となっています。市販の汎用ソフトウエアを用いれば，有限要素法の基礎を知らずに解析結果を得ることができます。しかし、その基礎を知らなければ、多くの種類の要素、構成式、境界条件そして解析法の中から最適なものを選ぶことは困難です。さらに、応力またはひずみの等高線図から必要な情報を得ることは容易ではありません。すなわち、汎用プログラムのユーザが正しく解析を行い、正しく解析結果を評価するためには有限要素法の基礎を理解することが不可欠です。本セミナーでは、有限要素法の初心者や汎用プログラムのユーザを対象に、塑性加工の解析を行うために必要な有限要素法の基礎について講義します。

◆日　時：2024 年 08 月 30 日（金）　10:00～17:00
◆会　場：日本大学、駿河台校舎 8 号館 4 階 841 教室
◆定　員：50 名
◆締　切：2024 年 8 月 23 日（金）17 時

■申込方法・詳細：下記 URL をご覧下さい。
https://www2.jstp.jp/event/event.php?mode=detail&id=1430

∞∞

Ｃ-11. 「中小企業海外ビジネス人材育成塾」のご案内

【独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）】

本講座は、初めて海外バイヤーとの輸出商談に臨む方や、商談準備に課題を感じている方に向けた無料研修です。
講義やワークショップ、個別指導を通じて、海外展開戦略の策定方法、プレゼン資料の作成方法、商談のノウハウを習得します。

10 月以降の募集スケジュールは以下のとおりです。
11 月期：10 月 11 日(金)11:00 ～ 10 月 22 日(火)正午 12:00
2 月期：2025 年 1 月 6 日(月)11:00 ～ 1 月 20 日(月)正午 12:00

皆様のご応募お待ちしております。

【お問い合わせ先】
ジェトロ海外ビジネス人材育成課
Tel ： 03-3582-8355　E-mail ： ikusei@jetro.go.jp

■詳細・申込については下記 URL をご覧下さい。
https://www.jetro.go.jp/services/ikusei/ikuseijuku.html

∞∞

C-12. 2024年度粉末冶金講座のご案内　　【一般社団法人粉体粉末冶金協会】

粉末冶金の入門から基礎そして実用に亘り勉強していただく「粉末冶金講座」を開催しています。

本講座は当日急遽受講できなった方や復習をしたい方のため、受講申込者に対し開催翌週にオンデマンド動画を配信します。

対象者は、粉末冶金に新しく携わる方、改めて基礎を勉強したい方を初め、営業担当者、事務関係者、さらに、粉末冶金経験者は勿論、各種の素形材に携わる研究者、技術者までの幅広い皆様としています。粉末冶金の原点に触れ、理解を深めていただくとともに、最新の技術情報を得ていただきたいと存じます。

企業における社員教育、大学での学生の教育の一環として、また、次代の粉末冶金技術者研究者の育成のために、是非本講座をご利用ください。多くの方のご参加をお待ちしております。

◆日　時：粉末冶金基礎講座：2024年12月 2日(月)
　　粉末冶金実用講座：2024年12月 3日(火)
◆会　場：対面(京都経済センター)ならびにオンライン(Microsoft Teams ウェビナー)
◆申込締切：粉末冶金基礎講座，粉末冶金実用講座共に2024年11月11日(月)

■詳細、申込方法：下記 URL をご覧下さい。
https://www.jspm.or.jp/event/20240405

※※※

中小企業庁では、「知的財産取引に関するガイドライン」を策定するとともに、知財Ｇメンによるヒアリング調査を通じ、知的財産取引の適正化に努めています。
知財Ｇメンによる調査の中で、発注者への納品物について、第三者との間に知財権上の紛争が発生した場合に、発注者が例外なく受注側中小企業にその責任を転嫁できる可能性のある契約が締結されている事案を確認しました。
このため、中小企業庁では、当庁の諮問機関である「知財アドバイザリーボード」の助言を踏まえ、対象となる発注者に対し契約条項の見直し等を要請しました。
また、他の事業者間においても類似の契約が発生し得ることを踏まえ、現行のガイドライン及び契約書ひな形を改正することとし、パブリックコメントを開始します。
発注者の皆様におかれては、第三者との間に生じる紛争解決責任を、中小企業に一方的に転嫁しないよう、契約の点検等のご配慮をお願いいたします。

■詳細は以下をご覧ください
https://www.meti.go.jp/press/2024/07/20240731001/20240731001.html

∞∞∞

****
※ドメイン変更による不着メールが多くなっております。ご所属機関のドメインが変わられた際には必ずお知らせくださいますようお願い致します。